

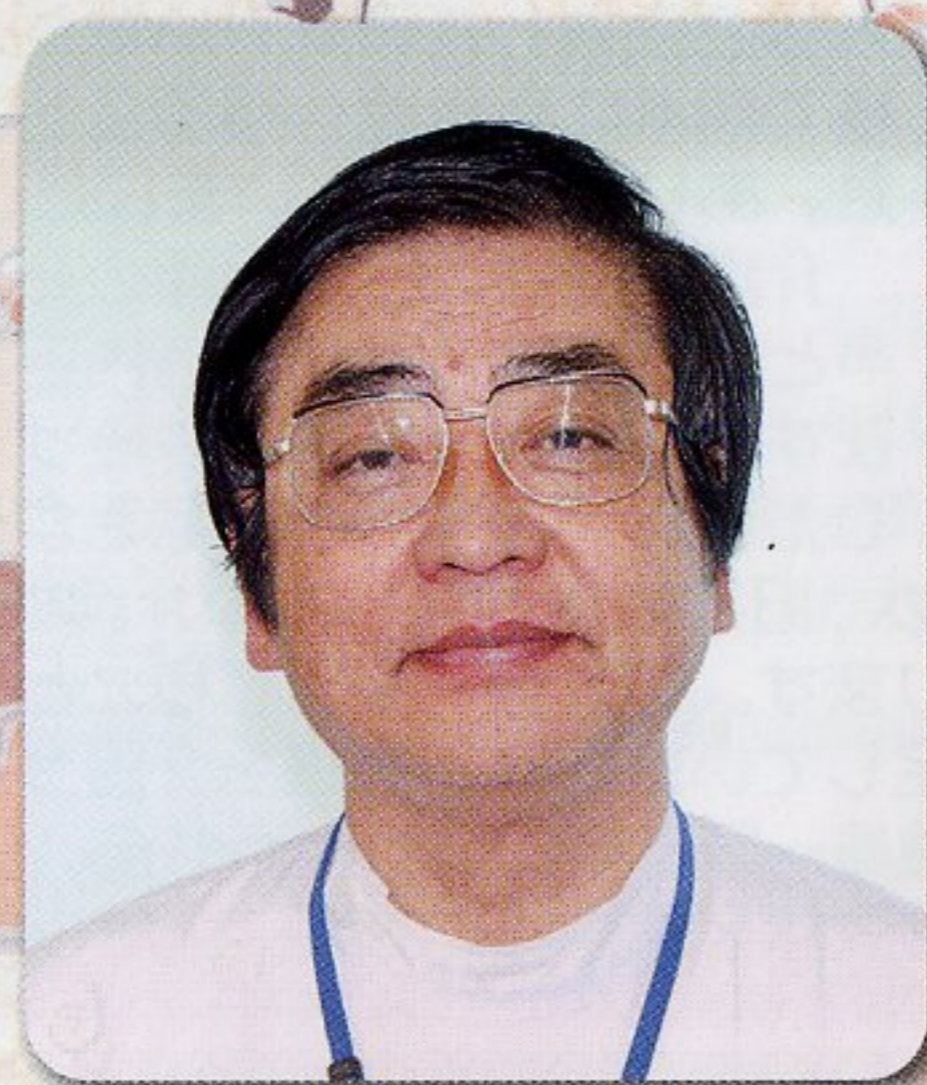
かわしま介護トピックス

かわしま介護保険サービスセンター
ヘルパーステーションかわしま
川島整形外科病院通所リハビリテーション
訪問看護ステーションかわしま

2014年1月16日 第16号

発行/社会医療法人 玄真堂 在宅事業部
大分県中津市宮夫17 ☎0979-24-2423

あけましておめでとうございます



社会医療法人 玄真堂
理事長

川島 真人

昨年は、新病院が完成いたしました。いよいよ充実した最新の国際水準の医療が行えるようになり、かわしまクリニックも今後は、なのみをサポートする役目を担うようになります。また、同ビルの中にはサービス付き高齢者向け住宅、通所リハビリ、訪問看護・リハビリ訪問介護等の介護支援施設も整い、“玄真堂介護センター”として大きく生まれ変わります。今後も地域の皆様と「安心・安全、快適な療養を！」をモットーにして邁進することを最大の使命にして一意専心努力いたす所存でございますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

- 理事長の新年ご挨拶
- 医師・看護・事務局・在宅事業部のご挨拶
- 秋の野外活動

在宅事業部ではブログを開設しています。
コメント投稿できますのでご意見・お問い合わせに
ぜひご利用ください。

ブログへのアクセスはこちらから _(^-^)_

川島在宅

検索



<http://ameblo.jp/kawashima-care/>

介護サービスのご利用を
お考えの方、ぜひお電話を!!
何でもご相談ください。

かわしま介護保険サービスセンター
TEL.0979-24-2423

医師・看護・事務局・在宅事業部のご挨拶



副理事長・院長代理
川島 眞之

新年あけましておめでとうございます。おかげさまで昨年末は、新病院を新築移転オープンさせていただきました。本年は引き続き旧病院を改装し、2014年4月には玄真堂の介護棟として新規オープンの予定です。この介護棟には従来の老健施設のみ、通所リハビリ（デイケア）、訪問看護・リハビリ部門、ヘルパーステーションに加え、サービス付き高齢者住宅、デイサービスを併設し、今まで以上に地域の皆様のニーズに応えるべく準備を進めています。

豊前・大分県北地域には回復期病床（いわゆるリハビリ病床）が絶対的に不足しており、高齢化社会で急増する大腿骨近位部骨折や脳卒中などの患者さんが急性期の治療後に行き場がない状況が恒常化しています。一方で超高齢化社会に伴い医療費削減が推し進められる中、日本国内の病床は削減の流れにあり、新たな回復期病床の増床も不可能な状況で、老健施設への入所条件も厳しくなる一方です。このような状況において、当院で治療された患者さんの在宅復帰を不安なく進めていくためにサービス付き高齢者住宅、デイサービスの新規立ち上げにいたった次第です。本年もどうぞよろしくお祝い申し上げます。



院長
田村 裕昭

新年明けましておめでとうございます。皆様が健康で素晴らしい1年になるように心からお祈り申し上げます。医療制度はまだまだ先行き不透明ですが、在宅関連では、年々高齢者社会が肥大していく中、医療費の投入には限界があるためか、国策として、病院や施設での医療・介護ではなく、可能な限り在宅での医療・介護の推進へと舵が取られてきています。しかし、自宅での介護力には限界があり、介護難民が増える可能性を含んでいます。消費税の増税が必ずしも社会保障費の充実には繋がっていくとは思われない状況ですが、できるだけよりよい環境を整えて、地域の皆様に今まで以上に、安心、安全、安らぎの医療と介護を提供できるように職員一同一丸となって頑張る所存です。本年もよろしくお祝いいたします。



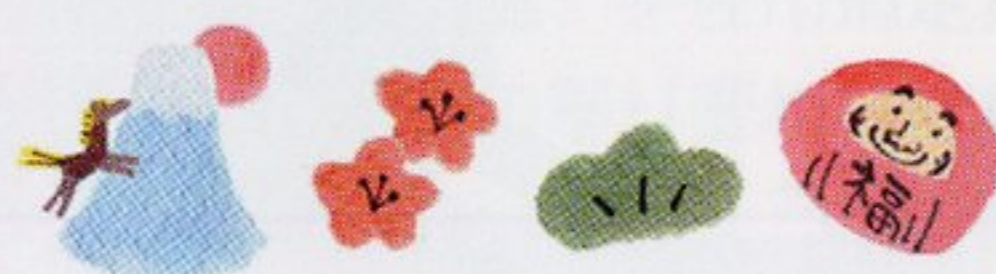
事務局部長
吉田 公博

新年あけましておめでとうございます。皆様にとって良い一年になる事をお祈りいたします。昨年は新川島整形外科病院建設にあたり、地域の皆様方より多大なご協力とご理解をいただき、おかげ様で無事に新病院へ移ることができました。ありがとうございました。介護情勢は、社会保障の充実を求める声とはうらはらに厳しい内容が予想されます。そのような中、今後サービス付き高齢者向け住宅“ひだまり”の開設や在宅を含めた介護サポート強化のため、旧病院を改修しての介護棟(仮称)の完成を予定しております。患者様・利用者様にとってこれまで以上に満足していただける医療・介護サービスを提供できるよう、職員一同心新たに努めてまいります。本年も何とぞ玄真堂をよろしくお祝いいたします。



看護部長
杉本 美代

新年明けましておめでとうございます。利用者さま、ご家族さまにとって、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。玄真堂は昨年新病院を竣工し、ハード面は充実いたしました。それに伴い、職員個々の知識技術はもとより、接遇面の向上を図り、医療・介護サービスの更なる充実を目指していきたいと考えております。地域の皆さまに信頼して頂ける病院・介護部門を目指し、急性期医療から介護まで切れ間ないサービスの提供が出来、患者さま、利用者さま、地域の方々に安全・安心を提供できる玄真堂であり続けたいと考えております。本年もどうぞよろしくお祝いいたします。



地域医療福祉連携室
退院調整サポート師長
太神富士子

患者家族が抱える療養・生活面の問題に焦点を当て、在宅療養あるいは転院・施設入所に向けて、看護の継続について病棟・MSW・地域との連携を図り退院調整を行ってまいります。「患者の安全を第一に考え、安心して生活できる。患者・家族ともに納得できる医療・介護を含めた退院調整を行う。」を目標に全力で取り組みます。新しい体制となり、何分至らない面もあるかもしれませんが、3人で一致団結して頑張りますのでよろしくお祈りいたします。



在宅事業部
介護保険事業部
部長
尾形かおり

あけましておめでとうございます。いよいよ介護保険制度の改正に向かう2014年の幕開けです。昨年の国民会議で示された社会福祉の“21世紀(2025年)日本モデル”に向けて、介護保険制度の方向性もほぼ決まり、今年は報酬改定の協議が始まります。私達はその内容を見極め、安定した事業運営を行い、ご利用者やご家族の方の期待に応え、安心と笑顔のある生活が送れるように努めてまいります。本年もよろしくお祝い致します。



在宅事業部
科長
島澤 真一

新年明けましておめでとうございます。昨年11月新病院への引越しを終え、本年は旧病院が改装され、老人保健施設のみ、通所リハビリテーション、訪問看護ステーション、ヘルパーステーション、介護保険サービスセンターの入る介護棟になる予定です。また、サービスつき高齢者住宅も、旧病院に出来る予定です。これまで動線が悪く不便な点もありましたが、今後はより便利な施設になっていければと思います。私たち職員一同も、建物に負けないよう頑張りたいと思います。本年もよろしくお祝いいたします。

訪問看護ステーションかわしま

新春のお慶びを申し上げます。

ご自宅で生活しているけど不自由な体が辛かったり、苦しかったりで毎日不安の中におられる方。訪問看護ステーションかわしまのスタッフが不安や、苦しみを取り除けるようにお伺いします。大好きなおうちで寝心地の良い布団にくるまれて、好物をたくさん食べて、一日一日と元気になっていきましょう。あるがままに生きるという事は、自分らしくあるということです。どうぞあなたらしくいてください。

平成26年も「こんにちは、訪問看護ステーションかわしまです。」と元気なスタッフの声とともに幸せをお届けします。



ヘルパーステーションかわしま

明けましておめでとうございます。

昨年もスタッフ一同、利用者さまの笑顔に癒された1年でした。本当にありがとうございました。

今年も在宅で生活されている利用者さまが安心して元気に生活できるようにお手伝いさせていただきます。

困った時には「ヘルパーステーションかわしま」を思い出して下さい。安心感と笑顔を届けにお伺いします。利用者さまが、1日でも長く在宅で生活が出来るようにスタッフ一同、日々勉強し、皆様から愛されるヘルパーステーションになれるよう頑張っております。

今年も一年、「ヘルパーステーションかわしま」を宜しく願いいたします。



かわしま介護保険サービスセンター

明けましておめでとうございます。

昨年は暑さ寒さが極端に厳しい年でしたが、皆さまと共に新年を迎えられたことを本当に嬉しく思います。

これからの介護保険政策では、高齢になっても能力に応じて自立した生活ができるような支援が求められています。その中で、私達は皆さまが生活目標を達成し、笑顔ある生活を送られるように、共に歩んでいきたいと思っております。

これからもどうぞ、かわしま介護保険サービスセンターをよろしくお願いいたします。



MSW (メディカルソーシャルワーカー)

明けましておめでとうございます。

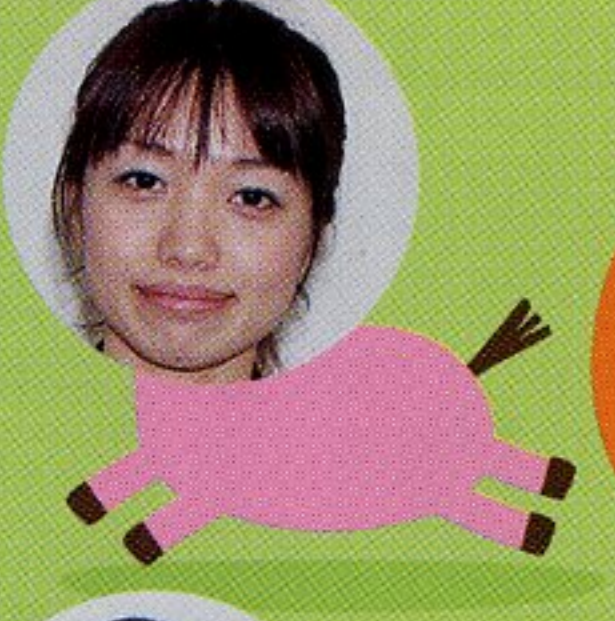
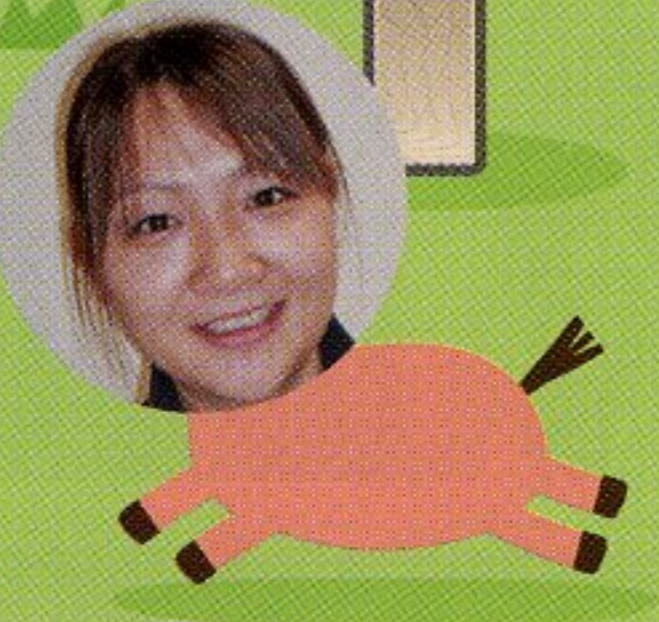
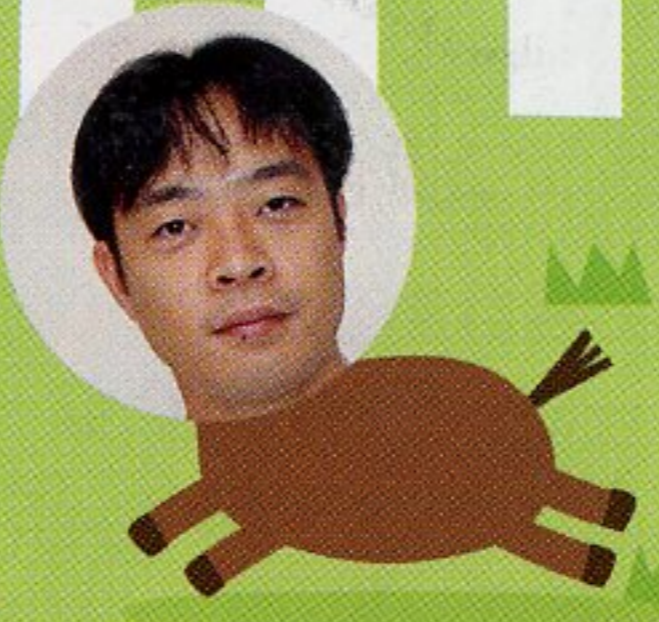
私たち地域医療福祉連携室と医療福祉相談室は新病院へ移り、退院調整看護師も入り、医療・福祉の両面から患者さまのサポートを行ってまいります。

新しい体制となり心機一転、患者さまが不安なく退院を迎えられるよう、「安心安全な自立した生活ができる」を目指し支援してまいります。

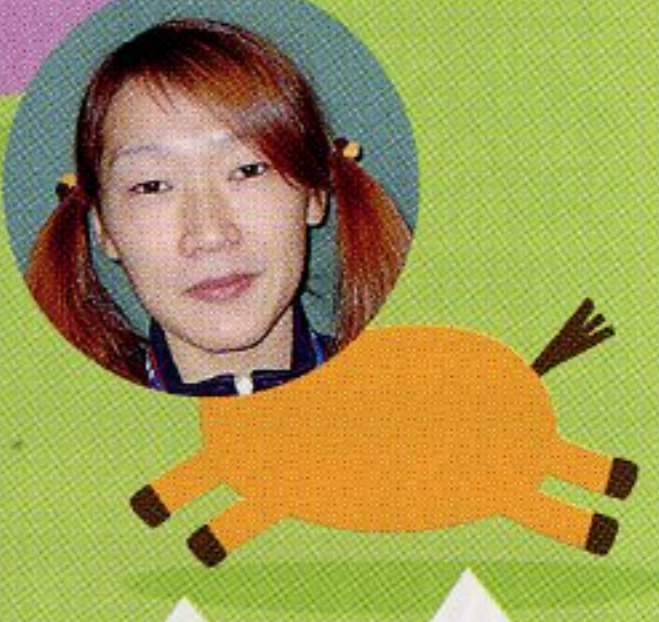
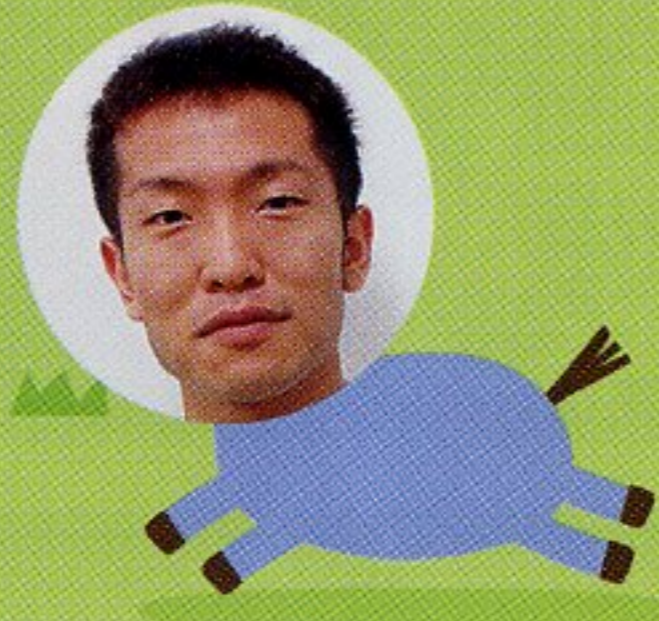
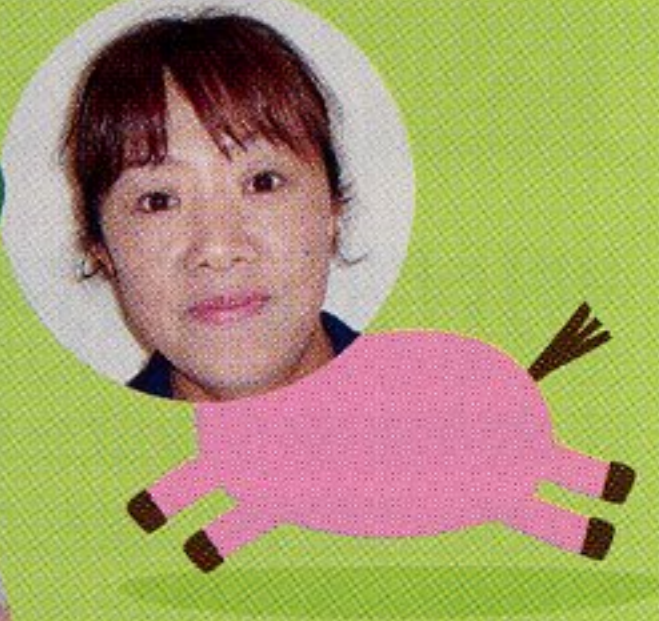
本年も地域医療福祉連携室と医療福祉相談室をよろしくお願いいたします。



2014
通所リハビリ
テーション科
牧場



あけまして
おめでとうございます
今年も馬のように！悠々と！優しいまなざしで！
全力で走り抜ける勢いで！
私達の元気とパワーを皆さまへお届けします。
2014年もどうぞ、宜しくお願い致します。



秋の野外活動

11月13日、14日と宇佐方面へ秋の野外活動に行ってきました。宇佐市平和資料館や大分県立歴史博物館、宇佐市指定史跡 城井1号掩体壕など、戦後から現在までの歴史の移り変わりに触れ、昔を思い出した利用者さまも多かったのではないのでしょうか。かんぼの郷、双葉の里では、豊かな自然の中で美味しい食事を頂き、心身ともにリフレッシュできたように感じます。今回の野外活動を通して、宇佐の魅力を再認識することが出来ました。

通所リハビリでは定期的な野外活動をはじめ、多くの企画を考えています。少しでも利用者の皆様が笑顔になれるよう、スタッフ一同頑張っていきたいと思っております。是非今後も多数の参加をお待ちしております。

通所リハビリテーション科 貞許 真衣



皆様、あけましておめでとうございます。年始増刊号として、各部門のご挨拶を掲載しました。是非ご覧下さい。

本年も皆様の生活に少しでもお役に立てるよう、介護トピックスを作成していきたいと考えております。今年もよろしくお願ひいたします。